

コロナ禍だからこそ高い志を伝えたい!

第12回

神田紅

独演会

古典講談

赤穂義士伝より「二度目の清書」

創作講談

本邦初演

「アフガニスタンに用水路を拓いた医師

中村哲



今回の舞台のDVDを制作いたします

料金4000円(税・送料込)
チケット・DVDの申込みは
下記(株)クロスポイントへ



神田紅佳

平成25年5月神田紅に入門。平成29年10月ニツ目に昇進。よく食べ、よく笑い大きな声に自信あり。Youtubeチャンネル『痛快☆ベニカメラ』にて講談情報を配信!たくましく研鑽中。

「扇の的」



端唄・俗曲

青木かくえの世界

◆日時 令和2年(2020年) 11月27日(金) 開場 18:00 開演 18:30

◆処 国立演芸場

東京都千代田区隼町4-1 ☎03-3265-7411(代)

◆木戸銭 4,000円 ※全席指定(195席)

※収益の一部はベニシャワール会に寄付させていただきます。



(株)クロスポイント

☎03-3586-5020 (平日11時~17時)

crosspoint701@gmail.com

〒107-0052 東京都港区赤坂2-8-13-701

ご挨拶

今年は新型コロナウイルスの影響で、再開した寄席でもマスク常用となり、芸人の生活も一変致しました。こんな時期だからこそ、人生で一番大切なものは何なのか、誰もが考えさせられたのではないのでしょうか。家族、仲間、仕事、使命などに思いを馳せ、今回の演目を選びました。



プロフィール

福岡出身。早稲田大学中退。文学座附属演劇研究所を卒業後、一旦女優となるも、1979年二代目神田山陽師匠に出会い弟子入り。1989年真打昇進、古典と同時に創作講談や芝居講談を手がける。現在日本講談協会会長

<http://kanda-kurenai.com/>

古典講談は、没後20年の我が師匠二代目神田山陽の十八番「二度目の清書」を。創作講談は、去年の12月にアフガニスタンのジャララバードで凶弾に倒れた医師中村哲先生の物語です。アフガニスタンに用水路をつくり命の水を供給し、「カカムラド(情熱おじさん)」の愛称で親しまれていた中村哲先生の崇高な人生を熱く語ります。弟子の紅佳は、松鯉先生口伝の「扇的」を、新弟子の紅希は開口一番で「いざ鎌倉」を。

そして今回のゲストは、私が長年にわたり端唄・俗曲のご指導をいただいております青木かくえ先生に、是非にとお願い致しました。邦楽の楽しさを味わい、講談の奥深さや人としての志の高さを知ることによって、コロナ禍を生きる何かのヒントにいただければ幸いです。

神田紅



医師 中村 哲
経歴

1946年福岡県福岡市生まれ。北九州市若松区や古賀市で育ち九州大学医学部を卒業後、国内の病院勤務を経て、1984年パキスタン旧北西辺境州都ベシヤワールのミッション病院に赴任。ハンセン病等の治療にあたりながらアフガン難民への診療を1986年から本格的に開始。2000年、大干ばつに被災したアフガニスタンで水源確保のため1600本の井戸を掘り、アフガン戦争のさなかマルワリード用水路を拓き、約65万人の生存を保障した。2019年12月4日ジャララバードにて何者かに銃撃され死亡(享年73歳)。

パキスタン旧北西辺境州及びアフガニスタン国内事業全体図

※パキスタン側の診療所は2008年に、基地病院は2009年に治安悪化の為現地へ譲渡し、中村哲医師のPMS(平和医療団)活動拠点をアフガニスタンへ移す。アフガニスタン側のワマとピーチの診療所は2005年に政府へ譲渡。



マルワリード用水路

写真・資料提供 ペシヤワール会 PMS

演目

18:30 ◆ 神田 紅希
鉢の木より『いざ鎌倉』

鎌倉幕府五代執権の北条時頼公に鉢の木を焚いて暖をとらせた物語より、佐野源左衛門の駆けつけの修羅場。

18:35 ◆ 神田 紅佳
源平盛衰記より『扇的』

源氏の弓の名手那須与一は、敵方平家の船上に掲げられた扇を射落とせと源義経に命ぜられる。果たしてその結果は？有名な屋島の戦いでのエピソード。

19:00 ◆ 神田 紅
赤穂義士伝より『二度目の清書』

大石内蔵助の妻イシは、離縁をされ実家の但馬豊岡に戻るが、その時の内蔵助よりの書状には、家風に合わぬという理由が書かれていた。元禄15年の大晦日、寺坂吉右衛門が内蔵助の書状を持参する。そこに書かれた真実は・・・。

19:25 ◆ ゲスト 端唄・俗曲 青木かくえ
『青木かくえの世界』

向島で生を受け、6歳の時に母の杵屋梅繁に長唄の手ほどきを受け、後に杵屋梅寿に師事。小唄は立花太美世(たみせ)の名を、端唄は橘秀勝(ひでかつ)の名を許される。その後縁あつて寄席の松山さくら師匠に師事。さくら師匠の端唄に魅了され、その心に近づけるよう日々研鑽を続けている。

20:00 ◆ 神田 紅
『アフガニスタンに用水路を拓いた医師 中村哲』

私財を投げ打ちインドを緑化した杉山龍丸の物語を、「グリーン・ファザーの奇跡」として2010年に創作。これに続く世界を救う人第二弾は、長年にわたりパキスタンやアフガニスタンで医療や農業復興支援を続け、国際協力を実践して来た医師中村哲先生の物語。貧富の差という理不尽に敢然と立ち上がった反骨の医師は、25km(現在27km)に及ぶマルワリード用水路を完成させた。

20:40

糸 幸治 則子
お囃子 梅屋 勝良次